



### 台湾らしくない・建築

真面目にきれいな建築が並ぶ中で、こんなネジレビルが建設中。将来はベランダに樹木が繁殖してグリーンビルになる。

建設中。将来はベランダに樹木が繁殖してグリーンビルになる。



### 台湾らしさ・看板

台湾名物の看板が並ぶ町並。建物の存在が不明瞭な街割りは看板を誘発するが、そんな域を超えた自己主張の塊。



### 台湾らしさ・リノベ

古くて汚い建物がどんどん建て替えられる中で、外観を残したリノベが大活躍。古い町並みを残す迪化街はリノベ街



### 台湾らしさ・夜市

街が新しく清潔になっていく一方で頑固に残るのが夜市。このグジャグジャは清潔より免疫の強さをみせる



台湾

# 台北

2018.12.1-3

1914年、東京に亡命していた孫文考案のデザイン。青天は正義、白日は友愛を象徴。太陽の12条の光は12刻を表し永遠を象徴。

## なぜか『楽』な台北の秘密



YKKAP南雄三塾IV期卒業生の女子会に、塾リーダーと共に誘われて、2泊3日で台湾・台北に行ってきました。台北は20数年振りの2度目。その時は仕事で、鉄格子が不気味な集合住宅の町並と、美人OLがガード下の屋台で麺をすする姿にクラクラしたことを覚えています。20数年が過ぎた今の台北は大きく様変わりして『きれい』。そしてなぜか、どこに居ても『楽』なのです。この『楽』の理由は何なのか？ずっと考えながらの2泊3日。

私の晴れパワーで連日快晴はよいのですが、気温は29℃まで上がって...酷暑の中を歩いて歩いて実に2万歩超え。

#### ヘルステータ

1日：27442歩/15.4km  
2日：23238歩/13.6km  
3日：15339歩/9.5km



台北を旅行しているとなぜ『楽』なのか？まずは「表示が漢字」であること。「街が清潔」であることの方で「汚れた界限」もしっかり残っていて、それが逆に気を楽にしてくれること。治安がよく、裏路地に入っても怖くないし、人はとても親切で、地下鉄車内で学生から「座って」と席を譲られました。地下鉄構内はきれいでゆったりでホッとします。街のあちこちに牛角、一風堂、ファミマにセブンといった日本ブランドが一杯。何より台湾の人の日本鼻根がうれしく、夜市でバシバシカメラを向けても嫌がらない気持の余裕はどこから？。小さくて雑な店で食べても美味しいし激安。だから夜はリッチに…という気持になれる。疲れたらマッサージが3000円。日本からフライト4時間、松山空港だとタクシーで500円の近さ。



# TAIPEI GRUME 屋台～ステーキまで



朝市は食品から雑貨まで何でも売っていて、肉はグロテスクでも魚は新鮮。お婆ちゃんが黙々とワンタンづくり



ワンタンと酸辣湯の店。200円で8ケのワンタン。酸辣湯も200円。安いだけでなく美味しい。



夕食後は海老釣りに興じました。1時間で4匹釣って、焼いた海老を食べて1200円。



南国らしく、珍しげな果物が豊富。日本で買ったら高い...

国賓大飯店地下のステーキハウスは素晴らしい。ランチで一番安い1200元のステーキでも前菜～デザートまでのフルコースで楽しませてくれる



どこにでもある小さな麺屋だが、味は深くて美味くて感激

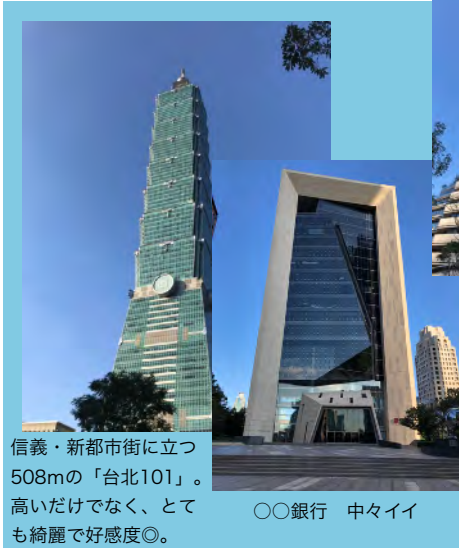


茶藝館・吉祥草でお茶。阿里山烏龍vs凍頂烏龍vsジャスミン。結果は阿里山烏龍が最高得点。



Best Photo



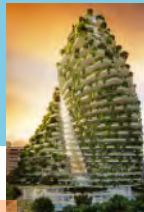


信義・新都市街に立つ508mの「台北101」。高いだけでなく、とても綺麗で好感度◎。

〇〇銀行 中タイ



Tao Zhu Yin Yuan Tower  
ベランダの植栽で年間130トンのCO2を吸収。2017秋完成予定だがまだ建設中。

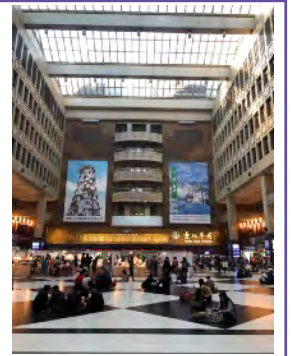


完成後...

<https://www.businessinsider.jp/post-527>



地下鉄構内は綺麗でゆったり。何だかほっとする。地下鉄料金は驚くほど安い(タクシーも)。面白いのはキャラクター入りの交通カードがコンビニで売っていること。



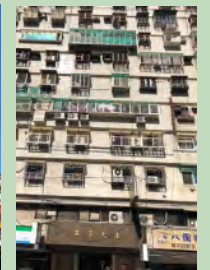
台北駅。外観は堂々たるデザインで、内部は大きなホールの上がスカイライト。乗客?がきれいな大理石の床に座っている。



名物の看板。このギラギラが大好きなのでしょう。



名物の窓の柵というか檻というか。最近はお出窓風になって物を置いたりして便利なミニベランダ。



柵に植栽を置いて楽しむが欧州のように外に向けて飾る意識はなく自分勝手に町を汚している



盆地の中に緑と建物のコントラストが心地いい。

猫山に登って台北の町を俯瞰



何やらグレーの塊があって現地の人に聞いたら「墓地」。台北101とゴミ処理場の煙突が墓石にみえてくる。



迪化街(てきかがい、ディーホアジェ)は看板建築が残る界隈。町並とショッピングを楽しむが、至る所でリノベが大活躍。外はそのままには素敵に...



リノベ屋さんなのか? 「老買売新開張 重意軽財」と書いてある。



四四南町(スースーナンツン) 中国大陸から移り住んだ外省人が暮らした4棟の長屋。今はリノベしてギャラリー&ショップ。日曜で沢山人



無鎖守神なのか?近所の人がお参りして行く。無数のろうそくが置かれた柱があって、一つ一つに亡くなった人の名前が。これならいつでも故人と話をしにこれて...

